第１号様式（第６条関係）

令和　　年　　月　　日

大分県知事　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　住　　　　所

事業所名

代表者職氏名

　　担当者名

　　連絡先

　令和　　年度　大分県新価値創出支援補助金　交付申請書

大分県新価値創出支援補助金の交付を受けたく、大分県新価値創出支援補助金要綱第６条の規定により、関係書類を添えて申請します。

補助金申請金額 金　　　　　　　　　　円　　※別紙３のI欄

申請コース区分 （　通常コース　・　賃上げコース　）

賃金引上げ予定年月日 令和　　年　　　月　　　日

（賃上げコースのみ）

事業完了予定年月日 令和　　年　　　月　　　日

事業の目的及び内容

※賃金引上げ予定年月日及び事業完了予定年月日は令和７年２月２８日までの日付を

　記載すること

添付資料

（１）補助事業実施計画書（別紙１）

（２）（賃上げコースで申請する場合）賃金増加率計算表（別紙２）

（３）所要額調書（別紙３）

（４）別表に掲げる補助対象経費に係る見積書等の写し

（５）誓約書・同意書（第２号様式）

（６）（賃上げコースで申請する場合）申請前１月分の賃金台帳の写し

　　　※給与形態等によっては、１月分以上必要となる場合があります。

（７）中小企業法人等の履歴事項全部証明書（個人事業者については本人確認書類）の写し

（８）その他知事が必要と認める書類

※添付漏れがある場合は受け付けられませんので、確認のうえ提出してください。

第１号様式：別紙１（第６条関係）

補　助　事　業　実　施　（変　更）　計　画　書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請者概要 | 事業者名 |  | 代表者氏名 |  |
| 所在地 | 〒 | | |
| 創業年月日 | 昭和　・　平成　・　令和　　　　年　　　月　　　日 | | |
| 業種 |  | | |
| 製造・販売品目 |  | | |
| 資本金 | 万円 | | |
| 従業員数 | 役員　　　名、社員　　　名、パート・アルバイト　　　名、  計　　　名 | | |
| 連絡担当者氏名 |  | e-mail |  |
| ＴＥＬ |  | ＦＡＸ |  |
| 参加イベント | ・ワークショップ　　　　　令和　年　　月　　日　実施  令和　年　　月　　日　実施  ・マッチングイベント　　　令和　年　　月　　日　実施  令和　年　　月　　日　実施 | | | |
| コース | ・通常コース  　　　　　　　　　　　　　　※いずれかに○をすること  ・賃上げコース | | | |
| 賃上げ計画 | ※賃上げコース申請者のみ記入。  　詳細は賃金増加率計算表（別紙２）に記載すること。 | | | |

|  |  |
| --- | --- |
| 事業内容 | 事業の内容（クリエイターとの協働を含めて具体的に記入すること） |
| 協働するクリエイター名 |
| 実施予定期間　　令和　　　年　　月　　日～　令和　　　年　　月　　日 |
| 経費区分 | ・販売促進費  ※該当経費区分に○をすること。複数選択可能。  ・事業推進費 |
| 経費総額（見込） | ・販売促進費　　　　計　　　　　　　　　円  ・事業推進費　　　　計　　　　　　　　　円  【総計】　　　　　計　　　　　　　　　円 |

第１号様式：別紙２（第６条関係）　　　　　　　　　　　　　【賃上げコースのみ】

賃金増加率計算表（当初・変更）

|  |  |
| --- | --- |
| 交付申請時点での直近1か月分の賃金台帳 | 令和　　年　　　月分 |
| 賃金引上げ予定日 | 令和　　年　　　月　　　日 |
| 引上げた賃金の最初の支給日（交付申請日以降） | 令和　　年　　　月　　　日 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  | A | | | | B | | | |
|  | 労働者氏名 | 生年  月日 | 採用  年月日 | 賃上げ前 賃金等単価 （支給済） | 時 | 日 | 賃上げ前 月額賃金 （支給済） | 賃上げ後 賃金等単価 （予定） | 時 | 日 | 賃上げ後 月額賃金 （予定） |
| 1 |  |  |  | 円 |  |  | 円 | 円 |  |  | 円 |
| 2 |  |  |  | 円 |  |  | 円 | 円 |  |  | 円 |
| 3 |  |  |  | 円 |  |  | 円 | 円 |  |  | 円 |
| 4 |  |  |  | 円 |  |  | 円 | 円 |  |  | 円 |
| 5 |  |  |  | 円 |  |  | 円 | 円 |  |  | 円 |
| 6 |  |  |  | 円 |  |  | 円 | 円 |  |  | 円 |
| 7 |  |  |  | 円 |  |  | 円 | 円 |  |  | 円 |
| 8 |  |  |  | 円 |  |  | 円 | 円 |  |  | 円 |
| 9 |  |  |  | 円 |  |  | 円 | 円 |  |  | 円 |
| １０ |  |  |  | 円 |  |  | 円 | 円 |  |  | 円 |
|  | | | | 計 |  |  | 円 | 計 |  |  | 円 |
|  | | | | 増加率 | ％ | | |

※全従業員（交付申請時に提出する賃金台帳に記載のある従業員）を対象とする。

※賃金増加率計算表には、全従業員に支払った賃金のうち、基本給に該当するものを記載する。基本給が最低賃金を下回っている場合は、最低賃金の計算に含む諸手当を明示するなど、最低賃金を下回っていないことを証明する書類を提出すること。

※賃金増加率計算表における増加率が、賃上げ前より１．５％以上増えている場合に要件達成となる。ただし、すべての従業員に対して支払う賃金において、賃金増加率計算表に含まれない各種手当て等の引き下げがされていないか賃金台帳等で確認のうえで最終的に判断する。

※「Ａ　賃上げ前賃金等単価（支給済）」欄には、交付申請時点での直近１か月分の賃金台帳をもとに、賃金等単価（時給・日給・月給）を記入すること。

※「Ｂ　賃上げ後賃金等単価（予定）」欄には、引上げ後の賃金等予定単価（時給・日給・月給）を記入すること。

※時給・日給雇用者については、賃上げ後の労働時間数及び労働日数は交付申請時点での直近１か月分の実績で計算すること。

※交付申請時に提出する賃金増加率計算表には記載があるが、その後休職、退職等で賃上げ後の賃金台帳に記載がない者、賃上げ前の賃金台帳には記載がないがその後雇用された者については、増加率算出の対象から除外し、賃金増加率計算表対象外従業員一覧に記入すること。

※賃上げ前後の賃金台帳において、賃金形態が変更となっている従業員（時給→日給など）は、同条件での比較が困難であることから、増加率算出の対象から除外し、賃金増加率計算表対象外従業員一覧に記入すること。

※実績報告時に賃金増加率計算表を作成する場合、この表中の「賃上げ後賃金等単価（予定）」を「賃上げ後賃金等単価（支給済）」に、「賃上げ後月額賃金（予定）」を「賃上げ後月額賃金（支給済）」にそれぞれ読み替え、直近1か月の賃金をそれぞれ記入するものとする。

第１号様式：別紙３（第６条関係）

令和　　年度　大分県新価値創出支援補助金　所要額調書

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 収入 | | |
| Ａ | 収入額 | 円 |
| 支出 | | |
| Ｂ | 対象経費支出予定額 | 円 |
| 補助額 | | |
| Ｃ | 対象経費支出予定額（Ｂ）に補助率（１/３）を乗じた額 | 円 |
| Ｄ | 補助金申請コース区分における上限額【※１】 | 円 |
| Ｅ | 選定額（ＣとＤを比較して少ない方の額） | 円 |
| Ｆ | 補助金申請コース区分における補助金申請額  （Ｅの千円未満切捨）【※２】 | 円 |

【※１】別表に定める申請コース区分の補助上限額

【※２】申請額は税抜で記載すること

所要額調書内訳

１　収入 （Ａ） 　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 経費内容 | 見込額 |
| 県費補助金 |  |  |
| 事業者負担分 |  |  |
| その他 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| **（Ａ）総計** 円 | | |

２　支出 （Ｂ）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 経費区分 | 経費内容 | 見込額 |
| **販売促進費** |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 | | |
| **事業推進費** |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 | | |
| **（Ｂ）総計** 円 | | |

第２号様式（第６条関係）

誓　　約　　書

私は、下記の事項について誓約します。

なお、県が必要な場合には、大分県警察本部に照会することについて承諾します。

また、照会で確認された情報は、今後、私が、大分県と行う他の契約における確認に利用することに同意します。

記

１　自己又は自己の役員等は、次の各号のいずれにも該当しません。

（１）暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）

（２）暴力団員（同法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）

（３）暴力団員が役員となっている事業者

（４）暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している者

（５）暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約又は資材、原材料の購入契約等を締結している者

（６）暴力団又は暴力団員に経済上の利益又は便宜を供与している者

（７）暴力団又は暴力団員と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難される関係を有している者

（８）暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

２　１の（１）から（８）までに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人では

ありません。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

大分県知事　　　殿

　　　 〔法人、団体にあっては事務所所在地〕

　　　　　　　　　　　　 住　　所

　　　　　　　　 （ふりがな）

氏名 　　 ㊞

生年月日　（明治・大正・昭和・平成）　　年　　月　　日(男・女）

※県では、大分県暴力団排除条例に基づき、行政事務全般から暴力団を排除するため、申請者に暴力団等でない旨の誓約をお願いしています。

第３号様式（第７条関係）

令和　　年度　大分県新価値創出支援補助金　変更承認申請書

第　　　　　号

年　　月　　日

大分県知事　　　　　殿

申請者　住　所

事業者名

代表者　職　氏名　　　　　　　　　　印

担当者

連絡先

令和　年　　月　　日付け　　第　　号で交付決定通知のあった　　年度大分県新価値創出支援補助金について、下記のとおり変更したいので承認されるよう、大分県新価値創出支援補助金交付要綱第７条第１項の規定により関係書類を添えて申請します。

記

１　変更の理由

２　補助事業実施（変更）計画書（別紙１　第６条関係）

※変更後の内容で作成

３　賃金増加率計算表（当初・変更）（別紙２　第６条関係）

　　※賃上げコースのみ

４　大分県新価値創出支援補助金所要額変更調書（別紙１　第7条関係）

５　その他参考となる関係資料

第３号様式：別紙１（第７条関係）

令和　年度　大分県新価値創出支援補助金　所要額変更調書

　　　　　　　　　　 　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 収入 | | |
| Ａ | 収入変更額 | 円 |
| 支出 | | |
| Ｂ | 対象経費支出予定変更額 | 円 |
| 補助額 | | |
| Ｃ | 対象経費支出予定変更額（Ｂ）に補助率（１/３）を乗じた額 | 円 |
| Ｄ | 補助金申請コース区分における上限額【※１】 | 円 |
| Ｅ | 選定額（ＣとＤを比較して少ない方の額） | 円 |
| Ｆ | 補助金申請コース区分における補助金変更申請額  （Ｅの千円未満切捨）【※２】 | 円 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ｇ | 既交付決定額 | 円 |
| Ｈ | 今回追加（減少）額（Ｆ－Ｇ） | 円 |

【※１】別表に定める申請コース区分の補助上限額

【※２】申請額は税抜で記載すること

所要額変更調書内訳

１　収入 （Ａ） 　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 経費内容 | 見込額 | 変更額 | 差引額 |
| 県費補助金 |  |  |  |  |
| 事業者負担分 |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| **総計** | | **円** | **（Ａ）　　　　　円** | **円** |

２　支出 （Ｂ）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費区分 | 経費内容 | 見込額 | 変更額 | 差引額 |
| **販売促進費** |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 計 | | 円 | 円 | 円 |
| **事業推進費** |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 計 | | 円 | 円 | 円 |
| **総計** | | **円** | **（Ｂ）　　　　円** | **円** |

第４号様式（第８条関係）

第　　　　　号

令和　　年　　月　　日

　殿

大分県知事

令和　　年度　大分県新価値創出支援補助金　交付決定通知書

令和　　年　　月　　日付けで交付申請のあった令和　　年度大分県新価値創出支援補助金については、下記のとおり交付することに決定したので、大分県新価値創出支援補助金第８条の規定により通知します。

記

１　大分県新価値創出支援補助金対象経費　　　　　金　　　　　　　　　　円

２　大分県新価値創出支援補助金の交付決定額　　　金　　　　　　　　　　円

３　補助条件

（１）補助事業の内容（賃上げコースから通常コースへの変更を含む）又は経費の配分の変更（知事が定める軽微な変更を除く。）をする場合は、補助金変更承認申請書（第３号様式）を知事に提出し、その承認を受けること。

（２）補助事業を中止し、又は廃止する場合は、知事の承認を受けること。

（３）補助事業が予定の期間内に完了しない場合又は補助事業の遂行が困難となった場合は、速やかに知事に報告し、その指示を受けること。

（４）この補助金に係る収入及び支出を明らかにした帳簿(預金通帳、金銭(預金)出納簿等)及び証拠書類(契約書、領収書等)は、補助事業が完了した日の属する年度の翌年度から起算して５年間整備保管すること。

（５）補助事業者は、暴力団員(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成３年法律第７７号)第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)又は暴力団(同法第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)若しくは暴力団員と密接な関係を有する者であってはならないこと。

（６）第６条第３項ただし書きの規定により補助金の交付申請をした場合は、第１３条の規定による実績報告書の提出時に、当該補助金に係る消費税等仕入控除税額が明らかになったときは、これを補助金額から減額して報告すること。

（７）第６条第３項ただし書きの規定により補助金の交付申請をした場合は、第１４条の規定による補助金の額の確定通知を受けた後において、消費税等の申告により当該補助金に係る消費税等仕入控除税額が確定したときは、その金額（前号の規定により減額した場合は、その金額が減じた額を上回る部分の金額）を補助金に係る消費税等仕入控除税額確定報告書（第８号様式）により速やかに知事に報告するとともに、当該金額を返還すること。

（８）その他、規則、実施要領、及びこの要綱の定めに従うこと。

第５号様式（第１２条関係）

令和　　年度　大分県新価値創出支援補助金　交付請求書

第　　　　　号

年　　月　　日

大分県知事　　　　　殿

申請者　住　所

事業者名

代表者　職　氏名

担当者

連絡先

　　　年　　月　　日付け　　第　　号で交付決定通知のあった　　年度大分県新価値創出支援補助金　　　　　円を精算払（概算払）の方法により交付されるよう、大分県新価値創出支援補助金交付要綱第１２条の規定により請求します。

記

交付決定額　　　　　　　　　　　　　　円

既受領額　　　　　　　　　　　　　　円

今回請求額　　　　　　　　　　　　　　円

残額　　　　　　　　　　　　　　円

大分県新価値創出支援補助金の振込先

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 金融機関名 |  | 支店名 |  |
| 口座の種類  （該当するものを○で囲んでください。） | 普通　・　当座 | 口座番号 |  |
| フリガナ |  | | |
| 口座名義 |  | | |

第６号様式（第１３条関係）

令和　　年　　月　　日

大分県知事　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　住　　　　所

事業所名

代表者職氏名

担当者

連絡先

　令和　　年度　大分県新価値創出支援補助事業　実績報告書

令和　　年　　月　　日第　　　　号で交付決定通知のあった令和６年度大分県新価値創出支援補助事業について、下記のとおり報告します。

補助金申請金額 金　　　　　　　　　　円　　※別紙３のI欄

申請コース区分 （　通常コース　・　賃上げコース　）

賃金引上げ予定年月日 令和　　年　　　月　　　日　（賃上げコースの場合）

事業完了予定年月日 令和　　年　　　月　　　日

事業の目的及び内容

※賃金引上げ予定年月日及び事業完了予定年月日は令和７年２月２８日までの日付を

　記載すること

添付資料

（１）補助事業実施結果報告書（別紙１）

（２）（賃上げコースで申請した場合）賃金引き上げを証する書面（賃金を引き上げた労働者の賃金台帳の写し、必要に応じて賃金増加率計算表対象外従業員一覧（別紙２）、就業規則等の関連書類の写し）

（３）補助金精算書（別紙３）

（４）実施した内容が明らかな書類（納品書等）

（５）経費の支出を証する書類（請求書・振込依頼書（振込受付書）・費用の振込記録が客観的に分かる預金通帳等の写し、必要に応じて領収書の写し等）

（６）その他知事が必要と認める書類

※添付漏れがある場合は受け付けられませんので、確認のうえ提出してください。

第６号様式：別紙１（第１３条関係）

補　助　事　業　実　施　結　果　報　告　書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請者概要 | 事業者名 |  | 代表者氏名 |  |
| 所在地 | 〒 | | |
| 創業年月日 | 昭和　・　平成　・　令和　　　　年　　　月　　　日 | | |
| 業種 |  | | |
| 製造・販売品目 |  | | |
| 資本金 | 万円（登記予定者は予定額） | | |
| 従業員数 | 役員　　　名、社員　　　名、パート・アルバイト　　　名、  計　　　名 | | |
| 連絡担当者氏名 |  | e-mail |  |
| ＴＥＬ |  | ＦＡＸ |  |
| 参加イベント | ・ワークショップ　　　　　令和　年　　月　　日　実施  令和　年　　月　　日　実施  ・マッチングイベント　　　令和　年　　月　　日　実施  令和　年　　月　　日　実施 | | | |
| コース | ・通常コース  　　　　　　　　　　　　　　※いずれかに○をすること  ・賃上げコース | | | |
| 賃上げ結果 | ※賃上げコース申請者のみ記入。  　詳細は賃金増加率計算表（別紙２）に記載すること。 | | | |
| 事業内容 | 事業の内容（クリエイターと協働した具体的な内容を記入すること） | | | |
| 事業計画実施による効果（具体的に記入すること） | | | |
| 協働したクリエイター名 | | | |
| 実施期間　令和　　　年　　月　　日～　令和　　　年　　月　　日 | | | |
| 経費区分 | ・販売促進費  ※該当経費区分を選択すること。複数選択可能。  ・事業推進費 | | | |
| 経費総額 | ・販売促進費　　　　計　　　　　　　　　円  ・事業推進費　　　　計　　　　　　　　　円  【総計】　　　　　　計　　　　　　　　　円  ※詳細は別紙３に記入すること | | | |

第６号様式：別紙２（第１３条関係）

　　【賃上げコース利用者用】

賃金増加率計算表対象外従業員一覧

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 労働者氏名 | 生年月日 | 採用 年月日 | 対象外理由 | 理由書の 要・不要 |
| 1 |  |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |  |
| 9 |  |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |  |

第６号様式：別紙３（第１３条関係）

令和　　年度　大分県新価値創出支援補助金　精算書

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 収入 | | |
| Ａ | 収入額 | 円 |
| 支出 | | |
| Ｂ | 対象経費支出済額 | 円 |
| 補助額 | | |
| Ｃ | 対象経費支出済額（Ｂ）に補助率（１/３）を乗じた額 | 円 |
| Ｄ | 補助金申請コース区分における上限額【※１】 | 円 |
| Ｅ | 選定額（ＣとＤを比較して少ない方の額） | 円 |
| Ｆ | 補助金申請コース区分における補助金所要額  （Ｅの千円未満切捨）【※２】 | 円 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ｇ | 大分県新価値創出支援補助金交付決定済額 | 円 |

【※１】別表に定める申請コース区分の上限額

【※２】申請額は税抜で記載すること

精算書内訳

１　収入 （Ａ） 　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 経費内容 | 収入額 |
| 県費補助金 |  |  |
| 事業者負担分 |  |  |
| その他 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| **（Ａ）総計** 円 | | |

２　支出 （Ｂ）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 経費区分 | 経費内容 | 支出額 |
| **販売促進費** |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 | | |
| **事業推進費** |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 | | |
| **（Ｂ）総計** 円 | | |

※支出（Ｂ）は金額がわかる書類を添付すること。

第７号様式（第１４条関係）

令和　　年度　大分県新価値創出支援補助金の額の確定通知書

第　　　　　号

年　　月　　日

　　　　　　　　　　殿

大分県知事　　　　　　　　　　印

　　　年　　月　　日付け　　第　　号で提出のあった令和　　年度大分県新価値創出支援補助金実績報告書に基づき、　　　　年　　月　　日付け　　第　　号による交付決定通知に係る補助金の額　　　　　　　　　　円については、金　　　　　　　　　　円に確定したので、大分県新価値創出支援補助金交付要綱第１４条の規定により通知します。

第８号様式（第６条関係）

令和　　年　　月　　日

大分県知事　殿

住　　　　所

事業所名

代表者職氏名

担当者

連絡先

令和　　年度　大分県新価値創出支援補助金にかかる消費税等仕入控除税額確定報告書

　令和　　年　　月　　日第　　　　号をもって交付決定を受けた令和　　年度大分県新価値創出支援補助金に係る消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額については、下記のとおり報告します。

記

１　大分県新価値創出支援補助金要綱第１４条の規定による確定額

金　　　　　　　　　円

２　消費税及び地方消費税の申告により確定した消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額（要大分県新価値創出支援補助金返還相当額）

金　　　　　　　　　円

３　添付資料

　　記載内容を確認するための書類（確定申告書の写し、課税売上割合等が把握できる資料、特定収入の割合を確認できる資料）を添付すること。

第９号様式（第１５条関係）

令和　　年度　大分県新価値創出支援補助金　交付決定取消通知書

第　　　　　号

年　　月　　日

　　　　　　　　　　殿

大分県知事　　　　　　　　　　印

　　　年　　月　　日付け　　第　　号で申請に基づく　　　　年　　月　　日付け　　第　　号による交付決定に係る補助金については、下記の事由により取り消すこととしたので、大分県新価値創出支援補助金交付要綱第１５条第４項の規定により通知します。

記

１　取り消し事由